



### どこかすぐわかる（押小路通） 昭和34年頃 高橋 和久さん

押小路通堀川東入る城巽幼稚園前です。今から 64 年前の 4 月頃、当時 5 歳の写真です。  
（こいのぼりの工作を持っている左より 3 番目）

よく地面を見ると、現在のようなアスファルトではなく、土と石ころが確認できます。

雨降りの日、水たまりの中に足を踏み入れて遊び、よく叱られたことを思い出しました。

車両の通行も少なく、かなりのびのびと道路で楽しく遊んだ思い出が頭の中にあります。

余談ですが、92 歳になる義理の父が現在の道路に一言。

車道はデコボコがないよう配慮されていますが、歩道は傾斜やデコボコがあり歩行しにくいと感じます。特に高齢者が多くなっている現在、休憩できる場所や手洗い等、今までとは異なる設備も必要と思います。

高齢者との同居が少なくなり、敬老の精神の欠如による現実を踏まえて、私たちは今何をしなければならないか考える時期ではないでしょうか。